

全国高校生読書体験記コンクール 文理科2年4組 榎原さん（高城中出身） 入選!!

宮崎第一高等学校

第43回全国高校生読書体験記コンクールにおいて、文理科2年4組榎原稚乃さん（高城中出身）の作品「私が見出す美しさ」が、宮崎県内の選考で上位5作品に入選しました。このコンクールでは、タイトルに「〇〇を読んで」ではなく、体験記の内容にふさわしい独創的なタイトルを自分でつけてくださいとの指定があります。

梶井基次郎の『檸檬』を読んだあと実際に檸檬の匂いを嗅ぎたくなった榎原さんは、スーパーへ足を運びます。しかし、スーパーの果物たちは美しい形を維持するためにほとんどがビニールに囲われていることに気づまりを感じます。それを機に、本当の美しさとは何かを梶井基次郎の思う「美」と、榎原さんが感じた「美」との対照を通して語る内容に仕上げています。

内容が気になる人は、是非、次号の『飛龍天馬』を読んでください。入選おめでとうございます。

【全国高校生読書体験記コンクールとは(主催者より)】

読書とのかかわりを綴ることで、生き方をより深く考えることにつながるのが「読書体験記」です。多くの本との出会いの中から、特に心に残っている本、大切にしている本を取り上げ、どのような状況で、どのように読んだか、どのように影響を受けたか、そしてなぜ大切な一冊になったか、などを綴ることを通して、読書が自らの人格形成にとってどれほど重要なものであるか気づいていただくために企画したものです。読書は人の数だけ多様な好みと読み方、感じ方があるので、取り上げる本のジャンルも限定しません。ひとりでも多くの高校生の皆さんが、「読書体験記」を綴って、当コンクールに参加してくださることを願っています。

